

[図表など]

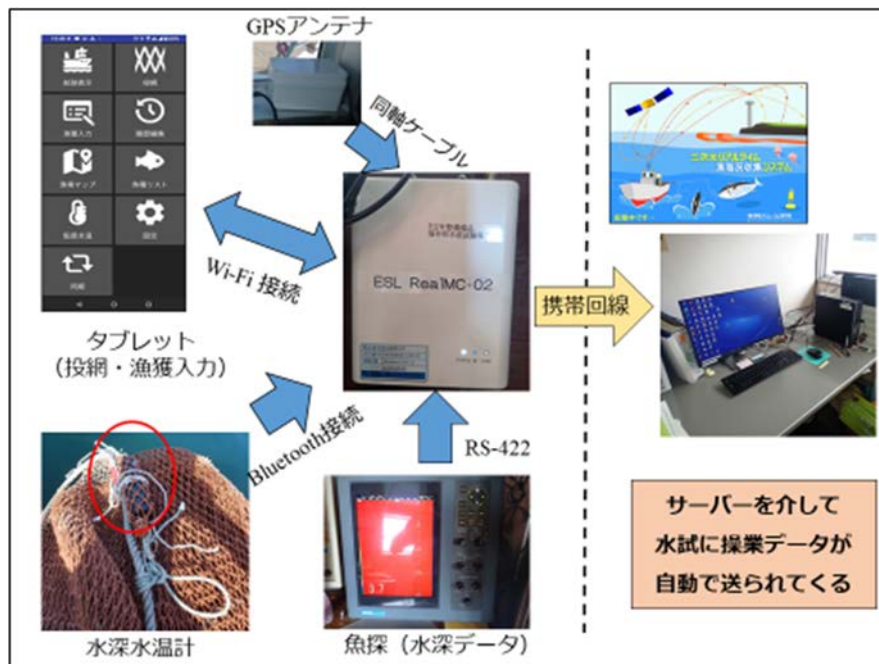


図1 (2) -1 漁獲・操業情報収集に関する概念図

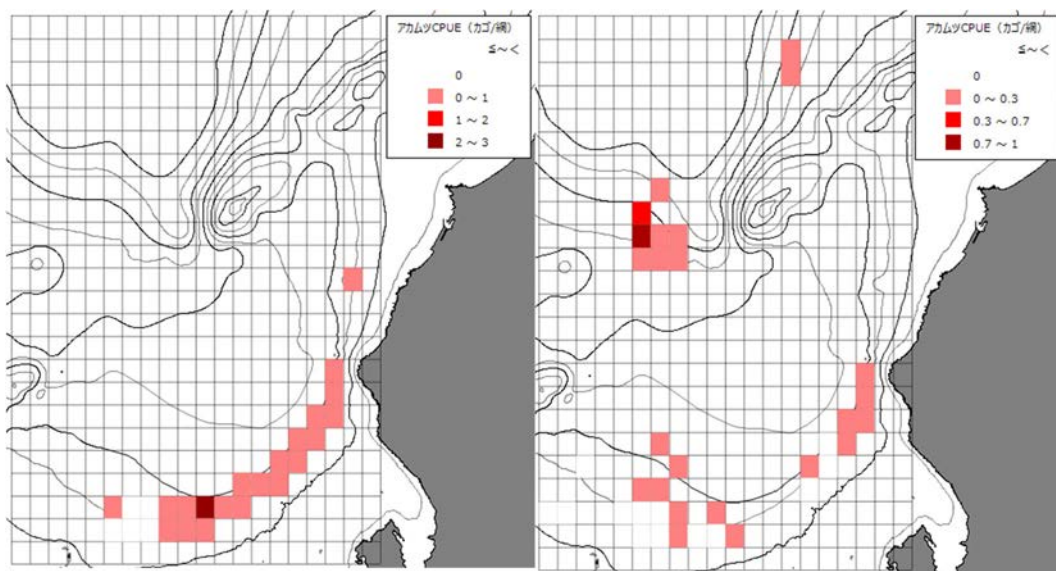


図1 (2) -2 漁獲・操業情報収集事例1

9-10月のアカムツ海域別CPUE (左: 2020年、右: 2021年)

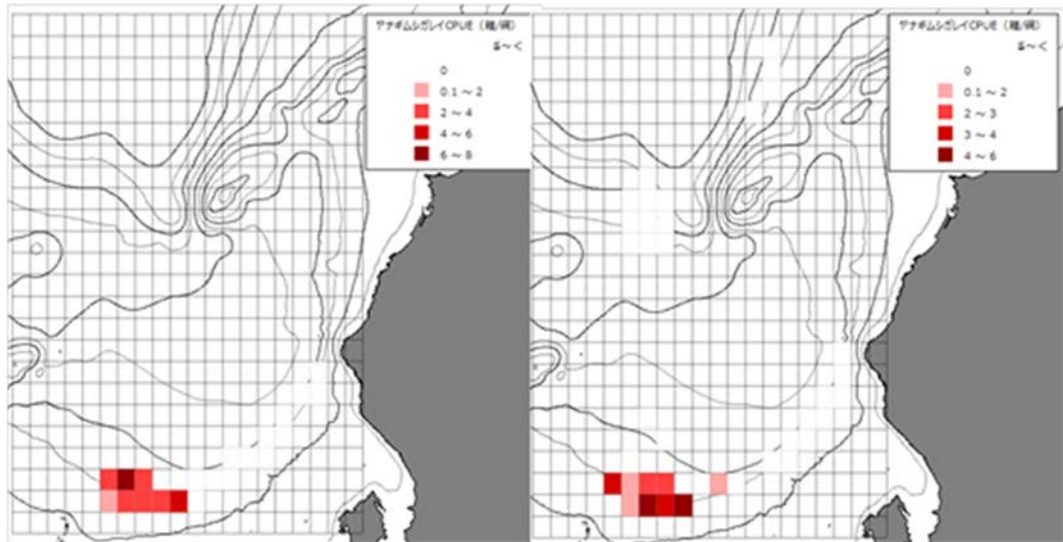


図1 (2) - 3 漁獲・操業情報収集事例2

9-10月のヤナギムシガレイ海域別CPUE (左:2020年、右:2021年)

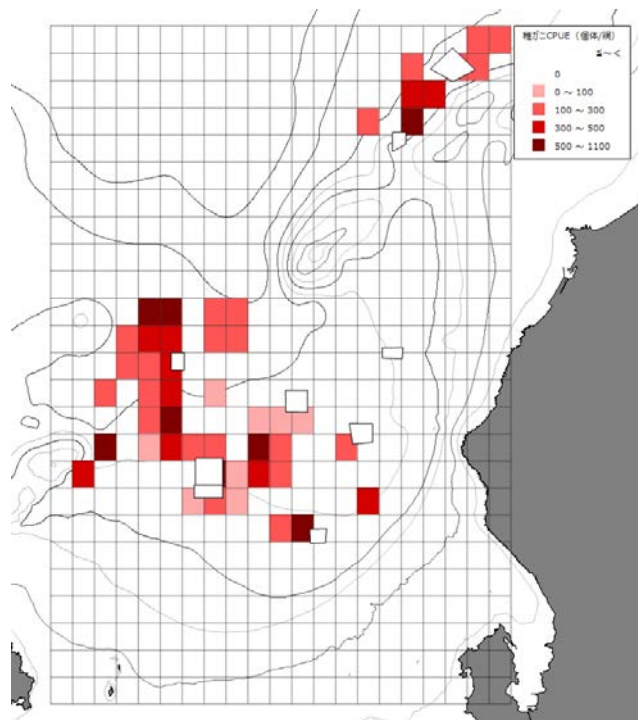


図1 (2) - 4 漁獲・操業情報収集事例3

ズワイガニ稚ガニの海域別CPUE (2021年11月19日-12月14日)

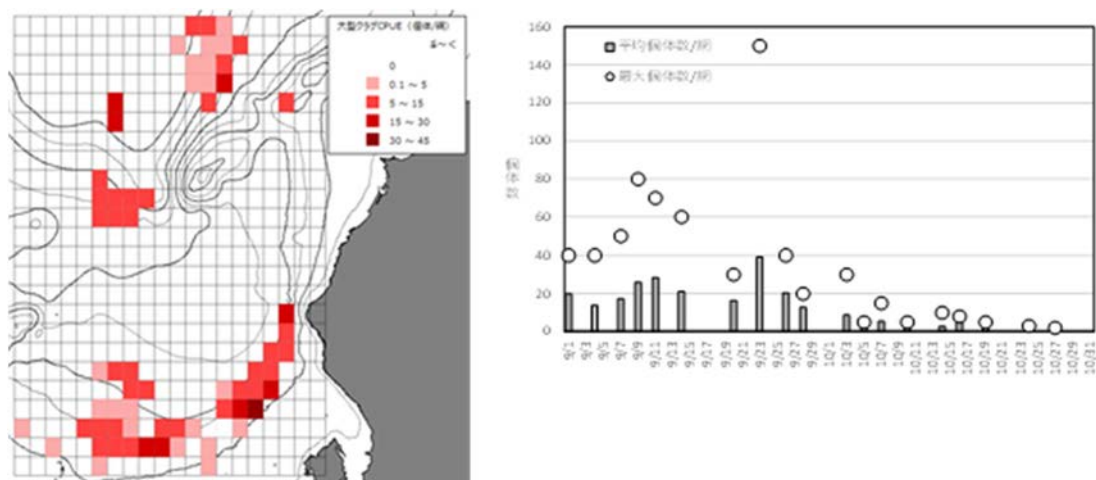


図1 (2) - 5 漁獲・操業情報収集事例4

大型クラゲの海域別 CPUE (左) と 1 網あたりの平均個体数と最大個体数 (右) (2021 年 9 月 1 日-10 月 31 日)

[今後の課題]

- ・漁業者（漁船）からの漁獲・操業情報収集の継続のためには、水温深度計の誤計測などの機器エラーや漁獲入力ミスなどの人為的な入力エラーが生じる場合があり、その都度迅速に丁寧な対応が必要である。
- ・収集するデータは漁船位置情報等の直接的に資源調査・評価に活用しないデータも含まれている。利活用方法を明確にするため、利用目的や利用範囲等に関する漁業者との取り決めに関して検討する必要がある。

[資源調査評価事業に受け渡す事項]

魚 種	操業情報
ズワイガニ	魚種、漁獲量（1 網あたり）、操業位置と水深
アカガレイ	魚種、漁獲量（1 網あたり）、操業位置と水深
ホッコクアカエビ	魚種、漁獲量（1 網あたり）、操業位置と水深
ヒラメ	魚種、漁獲量（1 網あたり）、操業位置と水深
ハタハタ	魚種、漁獲量（1 網あたり）、操業位置と水深
ニギス	魚種、漁獲量（1 網あたり）、操業位置と水深